



平成30年3月13日

担当課	政策調整課
担当者	松尾
電話	(073) 435-1013
内線	2460

## 「スマートサイクルシティわかやま」の実現に向けた シェアサイクルの導入について

～ 世界最大級のシェアサイクル「ofo」、日本初進出～

本市では、シェアサイクル事業により交通利便性の向上、中心市街地の回遊性向上、観光の振興等を図る「スマートサイクルシティわかやま」を推進しており、運営事業者の誘致を図ってきたところです。今般、世界最大級のシェアサイクル事業を展開する「ofo」（オフォ）より、世界共通アプリによる海外客を含めた高い利便性、GPS機能を活かした放置自転車対策、市負担を伴わない民間主体の事業である等の優れた提案があったことから、同社による日本初の事業を本市で開始することで合意しました。

【シェアサイクル利用開始日】 平成30年3月28日（水）

### 【連携協定及び合同記者発表会】

事業開始に先立ち、今後の連携協力を目的として、本市と「ofo」の日本法人である株式会社OFO JAPANは、次のとおり連携協定を締結し、合同記者発表を行います。

- ・ 連携協定締結及び合同記者発表会

平成30年3月27日（火）14時～ 和歌山市役所7階記者会見室

- ・ プレス向け試乗会

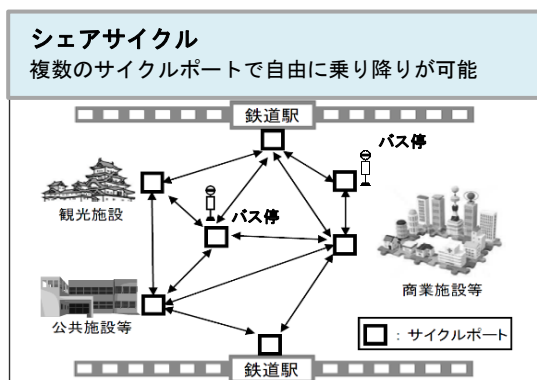
平成30年3月27日（火）15時半～ 和歌山城歴史館前

※シェアサイクルの詳細事業内容につきましては合同記者発表会時に発表します。

### 【参考】

- ・ シェアサイクルとは

従来のレンタサイクルとは違い、点在する専用駐輪場（サイクルポート）であればいつでも、どこでも自転車を借りたり、返したりできる便利な自転車共有システムです。



- ・ ofo について

ofo は、都市の「ラストワンマイル」の課題解決を目指して、2014年に創業された、世界最大級のシェアサイクルプラットフォームです。都市部の交通環境を改善し、環境にやさしく、利便性の高いシェアサイクルを通じて、人と環境にやさしい新たなライフスタイルを提案しています。

これまで世界21ヶ国・250都市で1,000万台の自転車を導入し、2億人を超えるユーザーに利用されています。

(2018年2月時点)

